



令和5年3月1日

(一財) 3.11 伝承ロード推進機構

「3.11 伝承ロード」・「写真で見る復興 10 年の歩み」パネル展の開催について

テーマ：「教訓が、いのちを救う。」

東日本大震災から間もなく 12 年を迎えます。山形県では、東日本大震災追悼・復興祈念事業（山形会場）実行委員会により、「東日本大震災追悼・復興祈念事業（山形会場）」を別添チラシのとおり実施します。

(一財) 3.11 伝承ロード推進機構では、実行委員会構成員として、東日本大震災の記憶や経験を忘れずに後世に伝承するため、東日本大震災の実情と教訓等を映像やパネルにより紹介します。また、被災地の被災前、被災直後、復興 10 年の状況について写真パネルにより紹介します。

※「3.11 伝承ロード」とは、東日本大震災の教訓を学ぶため、震災伝承施設のネットワークを活用して、防災に関する様々な取組や事業を行う活動です。その活動によって、防災に関する知識や意識を向上させるとともに、多くの人々との交流を促し、災害に強い社会の形成と地域の活性化に繋げるものです。

- 期間 令和5年3月8日(水)～令和5年3月14日(火)
- 時間 9:00～16:30 (3月8日(水)は13:00から、3月14日(火)は13:00までになります。)
- 場所 山形県郷土館「文翔館」3F ギャラリー
〒990-0047 山形県山形市旅籠町3-4-51 電話 023-635-5500

■内容

(1) パネル展

- ・教訓の伝承の取組
- ・近年の日本における災害発生の状況（協力：東北地方整備局）
- ・被災前・被災直後・復興 10 年の航空写真（陸前高田市、気仙沼市、いわき市等）
（協力：(一社)東北地域づくり協会）

(2) 映像紹介

映像による東日本大震災発災後の建設業界の活動

- 主催等 東日本大震災追悼・復興祈念事業（山形会場）実行委員会
パネル展主催（実行委員会構成員）(一財) 3.11 伝承ロード推進機構
- その他 新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、十分なご配慮とご協力をお願いします。
《発表記者會 山形県政記者クラブ、東北電力記者会、建設専門紙》

問 合 せ 先

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

宮城県仙台市青葉区本町三丁目 2-26

事業部長 佐藤 勝也 TEL 022-393-4261